

## 平成27年度 事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

特定非営利活動法人市民科学研究室

## 1 事業の成果

- ・JST科学技術コミュニケーション推進事業 問題解決型科学技術コミュニケーション支援「ネットワーク形成型」平成27年度新規採択企画：「健康まちづくり」を創発する協働型市民フェスタ事業の推進
- ・セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとの共同事業「放射能リテラシーワークショップ」における福島県中学校5校での放射線教育授業の実施
- ・科学技術振興機構「科学コミュニケーション推進事業」推進委員・評価委員として任務遂行
- ・電磁波、食、防災、健康、消費者教育問題等に関する取材、インタビュー、論文執筆など50数件

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
科学技術に関連する市民学習講座などの教育事業	各種メディア取材、ファンリテーション、NPO法人ポラン広場東京との提携で「子ども料理科学教室」、福島県に出張しての放射能に関する授業などを計35回行った。その他、科学技術に関する市民に向けての講演会を18回行った。市民参加型のイベントである「市民科学講座」A・Bコース、「市民科学談話会」などを計12回実施した。	多数	文京区内の生涯学習施設他	30人	科学技術に関心のある市民多数	1999.598
科学技術に関連する調査研究事業	電磁波、科学コミュニケーション、低線量被曝、食、防災、Bending Scienceに関する調査研究を行った（研究会など36回）。取材・フィールドワーク等を随時実施した。	4月より随時	法人事務所	35人	不特定多数	28.8

<p>科学技術に関連する出版物、ホームページなどによる広報事業</p>	<p>機関誌『市民研通信』を第30～34号の5冊を発行し、ウェブサイトにて情報提供した。総計約30本の記事論文を執筆し、ホームページで公開した。</p>	<p>4月から3月まで</p>	<p>法人事務所</p>	<p>20人</p>	<p>会員及び科学技術に関心のある市民</p>	<p>0</p>
<p>JST助成事業</p>	<p>JST科学技術コミュニケーション推進事業 問題解決型科学技術コミュニケーション支援「ネットワーク形成型」平成27年度新規採択企画：「健康まちづくり」を創発する協働型市民フェスタ事業に関連する各種イベント、ヒアリング等を計34回実施した。</p>	<p>4月から3月まで</p>	<p>法人事務所 および文京区内施設他</p>	<p>4</p>	<p>文京区民 その他健康まちづくり事業に関心のある市民多数</p>	<p>3309, 196</p>